

YAKUDOU

躍動

第45号 (財)静岡市体協だより

第2回 静岡県市町村対抗駅伝競走大会



〈午前10時、県内74市町村の代表選手が県庁前を一齐にスタート〉
平成13年11月23日(祝)

優勝!!

大会新 2時間15分34秒

たすきをつないだ選手たち

- | | | | |
|--------------|---------------|---------|-------|
| 1区(3.72km) | 井口 理恵(西 高) | 12' 46" | |
| 2区(1.86km) | 笹本 和人(千代田小) | 6' 18" | |
| 3区(5.26km) | 久保田英之(巴川製紙) | 16' 39" | |
| 4区(5.81km) | 川崎 芳揮(橘 高) | 18' 02" | |
| 5区(4.34km) | 大高 聖枝(本田技研鈴鹿) | 14' 46" | |
| 6区(3.76km) | 金原 伸之(籠 上 中) | 12' 23" | |
| 7区(3.02km) | 畑山 真希(豊 田 中) | 10' 33" | 区間賞 |
| 8区(4.67km) | 堀 佳奈子(西 高) | 15' 39" | 区間賞・新 |
| 9区(4.31km) | 藤本 直也(市 商 高) | 12' 55" | 区間賞 |
| 10区(5.445km) | 北島 吉章(帝 京 大) | 15' 33" | 区間賞 |



〈2位の御殿場市を一秒差で振り切ってゴール!〉

第2回 静岡県市町村対抗駅伝競走大会



市町村対抗駅伝を振り返って

監督 鈴木 康 弘

昨年第1回大会で4位に終わった時、メダルがある3位との差を痛感しました。そして今年、皆さんの声援が追い風となり、おかげさまで優勝することができました。たったの1秒ですが優勝は優勝であり、1位と2位の差は、天と地ほどに大きなものでした。勝負事の厳しさを改めて痛感しました。

当日を迎えるまでに、非常に多くの皆様のご支援をいただきました。陰ながら支えてくださった皆様に、心から感謝申し上げます。

企業や学校の単独チームもそうでしょうが、特に今回のような選抜チーム対抗の大会では、「選手集め」が勝敗を大きく左右します。当日のスタートを待たずして、代表選手が決まった時点で、勝負はほぼ決まっていると言っても過言ではありません。

代表選手を決定していくまでに、どれほど多くのお力添えがあったか計り知れません。一個人の力で、小学生から40歳以上までの非常に広い範囲の選手を集めることなど不可能です。今回、他の市町村では、有力企業・学校の選手がチームの諸事情からこの駅伝の出場を見送っているところもありました。我が静岡市チームも、高校生は2日後に東海高校駅伝を控えていましたし、依頼をした実業団選手の監督は、別のロードレース出場を予定していました。大学生もまた、スケジュール過密で、合宿の疲れ等もありました。

そのような中で、市陸上競技協会理事長・事務局・各理事の「人の人とのつながり」から、それぞれの関係者の方々が、気持ちよく協力してくださりました。静岡市の「組織力・総合力」の勝利だったと思います。

選手選考については、市民の誰が聞いても不信感を持たれないような公正な選考を目指すため、小中学生と40歳以上の部については、過去の実績には一切とらわれず選考レースを実施し、その結果で代表選手を決めました。また高校生については、静岡陸上競技協会記録部発表9月下旬のランキングで上位3位を代表としました。

特に小学生については、スポーツ振興・陸上競技の普及において大きな意味を持つので、できるだけ多くの児童が選考会に参加して欲しいと考えました。そのため、市体育協会と市陸上競技協会で選手選考の要項を作成し、市内小中学校体育主任宛に送付して選考会への参加を呼びかけましたが、十分だったか分かりません。

反省する点もまだまだ多いわけですが、来年度に向けて、また努力してまいりますので、今後とも一層のご支援をお願いします。ありがとうございました。



平成13年度 静岡市体育協会表彰 功労章・優秀指導者章・優秀選手章・優秀団体章の紹介

平成14年2月21日ホテルセンチュリー静岡において、平成13年度当協会表彰式が行われました。受賞された方々は以下のとおりです

功 労 章(16名)



芦澤 庄司
静岡市弓道連盟
「心技一体」の精神をもって自己研鑽に励み幾多の優れた弓道人を育成し、弓道人口の拡大を図ってきた。



降矢 章成
静岡市剣道連盟
剣道を通じ青少年の健全育成と剣道の発展普及に情熱を傾斜した。



杉本 宣明
静岡市山岳連盟
市民ハイキング大会を通して積極的に市民ハイカーと対話し多くの登山愛好家を育て、連盟の組織力強化と発展に尽くした。



前田 伸太郎
静岡市柔道連盟
中学生指導に情熱を注ぎ、地域青少年の健全育成に多大な貢献をした地域に根ざした柔道人である。



吉永 俊彦
静岡市相撲連盟
小中学生対象の相撲教室を通して相撲競技の底辺拡大を図り県下を代表する高校生・国体選手・大相撲力士を輩出させてきた。



服部 博行
静岡市ソフトテニス協会
愛好家・中高齢者の指導に尽力し、生涯スポーツとしてのソフトテニス人口増に貢献した。



高見 紀男
静岡市テニス協会
数多くの名選手を世に送り出し、テニス人口の拡大を競技力向上に尽力した。



望月 功
静岡市バレーボール協会
家庭婦人チームの指導者として地域スポーツの底辺拡大に尽力すると共に、少年少女対象の地域ミニバレーボールクラブを発足し、普及・発展に努めた。



長谷川 好道
静岡市野球連盟
常任理事・事業部長として組織力の強化と競技力向上のための試合運営に力を注いだ。



佐藤 健児
静岡市ソフトボール協会
長年にわたり審判員及び役員として市ソフトボール協会の運営・審判員の育成に尽力した。



堀川 信重
静岡市スケート協会
市・県・日本スケート界の要職にあって第一線級の選手を育て上げると共に協会組織の充実と大会運営の円滑化を図ってきた。



柴田 武
静岡市体操協会
体操教室指導員として底辺拡大と競技力向上に努めると共に組織の充実にも尽力した。
昭和48年から現在まで体操協会の理事長として活躍している。



平石 五雄
静岡市体育ボクシング協会
高校ボクシング部の普及・育成に力を注ぎ現在の市体育ボクシング協会の基盤づくりと発展に尽力してきた。



小杉 光夫
静岡ラジオ体操連盟
23年間にわたり地域住民の健康増進と親睦を合言葉に、熱心に会員を集めラジオ体操の普及に努めた。



宗野 辰志
静岡市合気道連盟
体育館の指導責任者として常に前向きで新しいアイデアを正しく取り入れ市民合気道の普及・発展に寄与した。



高木 勝彦
静岡市中学校体育連盟
中学生の体力・競技力の向上と部活動の発展に尽力し、本市中学生活躍の礎となった。



優秀指導者章 〈20名〉



川西 信夫
静岡市弓道連盟



前芝 忠俊
静岡市剣道連盟



片山 充孝
静岡市山岳連盟



漆畑 清
静岡市クレー射撃協会



河村 勝利
静岡市サッカー協会



齊藤 剛
静岡市柔道連盟



杉山 勉
静岡市水泳協会



伊藤 宏
静岡市スキー協会



新井 祥三
静岡市ソフトテニス協会



安本 正俊
静岡市テニス協会



佐藤 晋也
静岡市バスケットボール協会



岩田 富夫
静岡市バレーボール協会



酒井 昭治
静岡市野球連盟



多々良 修一
静岡市ラグビーフットボール協会



八木本 雅之
静岡市陸上競技協会



杉山 生敏
静岡市ソフトボール協会



井上 晴比古
静岡ラジオ体操連盟



松田 幸三
静岡市合気道連盟



松本 昌代
静岡市武術太極拳連盟



伊藤 喜弘
静岡市スポーツ少年団

優秀選手章 〈16名〉



遠藤 孝弘 静岡市サッカー協会
・第56回国民体育大会サッカー競技
成年男子優勝



持山 宜丈 静岡市サッカー協会
・第56回国民体育大会サッカー競技
成年男子優勝



佐々木 心 静岡市サッカー協会
・第56回国民体育大会サッカー競技
成年男子優勝



浅山 郷史 静岡市サッカー協会
・第56回国民体育大会サッカー競技
少年男子優勝



永田 充 静岡市サッカー協会
・第56回国民体育大会サッカー競技
少年男子優勝



深澤 良輔 静岡市サッカー協会
・第56回国民体育大会サッカー競技
少年男子優勝



海野 剛 静岡市サッカー協会
・第56回国民体育大会サッカー競技
少年男子優勝



伏見 文夫 静岡市ソフトテニス協会
・第5回全日本シニアソフトテニス選手権大会
シニア65優勝



中根 勝 静岡市ソフトテニス協会
・第5回全日本シニアソフトテニス選手権大会
シニア65優勝



藤波 佳子 静岡市テニス協会
・第63回全日本ベテランテニス選手権大会
女子55歳以上シングルス優勝



石橋 慎太郎 静岡市自転車競技連盟
・第36回全国都道府県対抗自転車競技大会
スプリント優勝
・第56回国民体育大会自転車競技会
スプリント優勝



沼田 明子 静岡市体操協会
・平成13年度全国高校総体体操競技
種目別平均台優勝



水鳥 舞夏 静岡市体操協会
・第3回東アジア大会体操競技
団体総合2位、種目別跳馬3位



高橋 俊博 静岡市ボウリング連盟
・第6回アジアシニアボウリング選手権大会
男子ダブルス戦2位、シングルス3位、
オールエベンツ3位



片井 文乃 静岡市ボウリング連盟
・第3回東アジア大会ボウリング競技
女子マスターズ戦優勝



赤石 千春 静岡市ボウリング連盟
・第56回国民体育大会ボウリング競技
少年女子団体戦優勝

優秀団体章 〈2団体〉

静岡ガス株式会社野球部 〈静岡市野球連盟〉

第56回国民体育大会軟式野球 一般Aの部優勝



静岡クラブOB

〈静岡市ソフトボール協会〉

日本スポーツマスターズ2001ソフトボール競技会
男子の部優勝



加盟団体紹介

静岡市サッカー協会

会長 佐野 康輔

私共の組織は平成13年度現在、第一種(社会人、大学)121チーム、第二種(高校)13チーム、第三種(中学)33チーム、第四種(少年団)47チーム、第五種(女子少女)5チーム、シニア1チームで構成している協会です。

少子化と言われる現在、少年団に入る子供が非常に少なくなり、学校単位のチームもなかなか構成できず、合併でチーム作りをしている少年団も出ています。また、新たに学区を離れたクラブチームに子どもが集まる傾向になりつつあります。しかし、本市の競技レベルは高く、昨年、少年団の静岡F Cは全国大会で優勝、中学では高円宮杯で東海第一中学校が準優勝、高校では静岡学園高校が全国高校サッカー選手権出場と輝かしい栄光をもたらしております。

社会人では、国民体育大会成年の部に静岡市から3名が出場し見事優勝、さらに、社会人の静岡F Cが一昨年誕生し、Jリーグを目指し東海リーグに昇格など、静岡

市サッカー協会は大変盛り上がっております。

一方、地道にサッカーを楽しむ組織もあり、仲間づくりと健康づくりに精を出している多くの社会人もいます。

今後とも、競技スポーツとしてのサッカー、生涯スポーツとしてのサッカーを両輪として、人口拡大を図りながら運営して参ります。



静岡市柔道連盟

会長 安齊 悦雄

県都静岡市柔道連盟として名に恥じない、競技人口・競技力・組織力を誇りとして活動を続けています。

最近のうれしいニュースは、昨年11月11日に行われた、第55回県民スポーツ祭において、少年A・B・C揃って優勝したことです。また、成年も3位入賞を果たし、文句なしに3年連続市対抗総合第1位の座を堅持することができました。これもひとえに指導陣の献身的なチームづくりと、選手諸君の不断の精進の賜、と大いに賞賛したいと思います。

一方、底辺拡大の一翼を担う、市体協夜間スポーツ教室においても積極的に指導員を派遣し、北部体育館、東部体育館、南部体育館、長田体育館とそれぞれユニークな活動を展開し、延べ教室生600名を超える隆盛ぶりです。この4月、中央体育館新柔道場がオープンすれば、さらに市民の健康増進と青少年の健全育成に寄与していけると、役員一同一層の意欲を燃やしています。



ケガに注意!!

スポーツにはケガがつきものです。傷の程度や箇所は様々ですが、小さな傷でもほおっておくと大変なことになります。正しい知識を身に付け、スポーツを安全に楽しみましょう。

スポーツ医学シリーズ2 ～外科編～

破傷風って何？

破傷風とは、土などに多数存在する破傷風菌が傷口から侵入し増殖して全身の筋肉の硬直やけいれんなどを引き起こす、死に至ることもある感染症です。

しかし、破傷風菌が単に傷口から入っただけでは感染は起きません。化膿菌などの混合感染や大きな傷の時に起きやすいもので、早期治療が正しく行われていれば心配ありません。

破傷風の症状

傷を負った後に、不安、不眠、倦怠感、発汗傾向、引きつるような筋肉痛、傷口の異常感などの症状がみられたら要注意。その後発症し、咬筋の硬直による開口不全に始まり、全身の筋肉の硬直が進みます。それと同時に筋肉のけいれんも起こり、潜伏期の短いほど重症で死に至ることもあるので、小さな傷でも注意が必要です。

発症までの破傷風菌の潜伏期間は1日～60日で平均4～10日間。傷の状況により受傷後6時間後には破傷風毒素の生産が始まります。



「破傷風」東邦大学教授 海老沢 功 著より

予防方法

病院でのワクチンの注射をおすすめします。破傷風トキソイドの注射ですが、1回の注射では効果が出ず、数回の接種が必要です。さらに、3～5年に1回ごと追加するのが安全です。

※破傷風は早期の適切な治療が肝心です。土砂などで汚れた傷口は、すぐに水道水などで洗い流し消毒をすることが大切。また、小さなケガでも身体に異変を感じたらすぐに病院の診察を受けましょう。

提供：秋山外科医院

夜間スポーツ教室紹介 バスケットボール教室

市民体育館の開館と同時に教室が開催されて30年が過ぎました。現在も小学生(ミニ)と一般(社会人)とに分けて指導しています。

北部(月)・長田(火)・中央(水)・南部(木)・東部(金)の各体育館で、小学生は18時(中央と長田は18時30分)から、一般は19時からで、対象は小学生の場合、学校にクラブがなく、バスケットボールに興味を持つ児童が中心で、パス・ドリブル・シュート・簡単なゲームを行うなど基本を中心に指導しています。一般は社会人が主で、中学生・高校生は参加できません。ただし、欠員が出た場合に限り、本年度から専門学校生と大学生の参加を認める予定です。

初心者から上級者まで各体育館の指導員が中心となって、健康の増進と技術の向上を目指している教室です。

<※中央体育館の教室は5月からの開講予定です>

静岡市体育協会では、現在90教室を開講中。今回はその中で、「バスケットボール教室」を紹介します!!
教室についての詳しいお問い合わせは各体育館へどうぞ!!

静岡市バスケットボール協会 正守 宏三



国際交流事業

平成13年9月26日から10月2日まで、市体育協会宗会長を団長に、静岡市武術太極拳連盟23名が「静岡市武術太極拳学習交流団」として、北京体育大学とのスポーツ交流のため訪中しました。

直接本場中国太極拳の指導を受け、当初の目的のスポーツ交流をはかり、お互いの友好を深めてきました。



編集後記

お待たせしました。いよいよ4月より体協のホームページを開設します。内容は、体協の事業・スポーツ施設の案内・イベント等色々ありますので一度ご覧になってください。

また、皆様にご迷惑をおかけしていた中央体育館改装工事も終わり、4月中旬より利用できるようになります。

きれいになった中央体育館のご利用を、体協職員一同心よりお待ちしております。



第45号

編集・発行
(財)静岡市体育協会
TEL (054) 273-1788



企業組合

Creative Cluster
針谷建築事務所

静岡／〒422-8072 静岡市小黒三丁目6番9号
TEL 054-281-1155 FAX 054-282-5502
E-mail: harigaya-a@tokai.or.jp

西部／〒436-0077 掛川市駅前7-13山崎ビル2F
TEL 0537-24-4016 FAX 0537-24-8155
E-mail: harigaya-s@tokai.or.jp

静岡市サッカー協会

<事務局> 静岡市茶町1-1-1(近藤方)
<TEL> 054-254-0058

柔道へ行こう!!

- ・中央体育館 (月・木 18:30～)
- ・南部体育館 (火・金 18:30～)
- ・長田体育館 (水・土 18:30～)
- ・東部体育館 (月・木 18:30～)
- ・北部体育館 (火 19:00～)
- ・中央体育館 (中級) (小5年生以上) (土 18:30～) ※詳細について Tel 054-271-5282 (望月まで)

☆教室生大募集



静岡市柔道連盟